

楽しいことは自分で探しに行かなくちゃ！

今年も残すところ数日となりました。この冬はさざんかの花がきれいに地面まで花びらで染まり目を楽しませてくれました。12月22日は冬至。柚子湯に入り、「ん」のつくものを食べると「運」を呼びこめると言われているそうです。だいこん、にんじん、れんこん、うどんなどたくさんありますね。縁起かつぎだけでなく栄養をつけて寒い冬を乗り切るための知恵でもあるそうです。今回は小美玉市小川地区にお住まいの島田美幸さんを取材します。



芸術企画検討会議(仮称)メンバー
しまだみゆき
島田美幸さん

「どんどん外に出て楽しいことに出会いたい」と語ってくれた島田さん

て良かったです。会議の時に同じ方向をむいて話し合えるのもいいですね。この前、「1回目から成功

から健康のためになります。若い頃はスキー、ウインドサーフィンもやつたけれど、一生やっているのはゴルフかなと思います」と

ごとにステップアップしていくた
らしいんじゃないかな?」という
ことを館長さんが話してくれた言葉に感動しました。新企画もクオリティの高さを考えないといけないのかなと感じています」と話してくれました。

島田さんに趣味を聞いてみると、「お料理とゴルフです。主人のお姉さんの紹介でパン教室に通つて3年になりますがすごく楽しいです。ゴルフもはじめて3年になりますが、すごく楽しいです。茨城に住んでいてゴルフをしない手はないな!と思うくらいゴルフ場がたくさんありますよね。最初は一人だけ下手だと迷惑になるかと思い、友人と下手なものの同士で習いに行きました。3年経つた今、どうにかできるようになつてきました。

東京の友達にも、近くにゴルフ場があげることで視野が広がりました。新しい切り口でお友達もできてくれました。

みの～れ芸術展は今年で最終回、それに変わる新企画の準備委員に加わった島田さんは、「頑張って手あげることで視野が広がりました。新しい風が吹いて、また素晴らしい企画を楽しむことができます

た。新しい切り口でお友達もできることで視野が広がりました。新しい風が吹いて、また素晴らしい企画を楽しむことができます

た。新しい風が吹いて、また素晴らしい企画を楽しむことができます

た。新しい風が吹いて、また素晴らしい企画を楽しむことができます